

第46期日墨戦略的グローバル・パートナーシップ研修計画 研修報告書

2019年8月

川崎真生（広島県）

研修概要

このプログラムは、日墨両国の多岐にわたる関係の発展に貢献出来るような若手人材の育成を目指した交換留学制度です。1971年より発足したこの研修は今回で46回目を迎えており、歴史のある伝統的なプログラムであると言えます。広島県におきましては、2014年にグアナファト州と友好提携を締結しており、以後様々な分野において交流を深めています。それに伴い、2016年より日墨プログラムにおいて広島県推薦枠が設けられ、メキシコ政府から一定の奨学金を受けながら一年間勉強に励む機会をいただきました。スペイン語の習得はもちろんのこと、メキシコの文化や芸術、歴史も学び、予てからの目標であった日本語教育にもわずかながら携わることができました。さらには、グアナファト州において広島県との経済、教育などにおける取り組みを始め、現地の学生との意見交換会を通じて両者の友好提携がもたらした影響についても直に知ることができました。一年間を通じて、語学力の向上とともに、精神的な成長もできたと感じております。

①研修先と期間

<研修先>外国人のためのスペイン語語学学校 CEPE

(Centro Enseñanza Para Extranjeros)

CEPEはメキシコ国立自治大学（UNAM）に附属する語学学校。

<期間> 2018年8月24日～2019年6月27日

②研修内容

②-1 CEPE

基礎スペイン語（Básico）レベル 2-4

中級スペイン語（intermedio）レベル 5-6

語学の他にも、ダンス、文法、歴史、小説などの授業も修了。

②-2 グアナファト研修

- ・在レオン総領事館訪問
- ・グアナファト州教育省訪問
- ・グアナファト大学に在学する、日本への留学経験のある学生との意見交換会
- ・イラブアト市イチゴ加工工場見学
- ・グアナファト補修校見学
- ・アミーゴ会会食
- ・モヒガン工房見学
- ・バレンシアーナ銀山見学
- ・マツダメキシコ工場見学

②-3 その他

- ・日墨協会秋・春祭りボランティア
- ・日本語学校お手伝い
- ・各州の博物館、美術館、建築物の見学

③目標達成状況

メキシコ渡航前、私はスペイン語中級レベル2までの習得、及び日本語学校のボランティアを目標に掲げていました。スペイン語については、基礎レベル2から始め、昇級試験も全て合格し、中級レベル2に到達できました。日常生活で積極的にスペイン語を使うよう心がけ、毎日日記をつけたり、ニュースを読んだりなど授業以外でもスペイン語の習得を試みました。また、語学学習の集大成として5月末にスペイン語試験 DELE を受けましたが、結果はまだわかっておりません。次期参加者へのアドバイスとしては、スムーズに最低限の日常会話ができるように渡航前に基礎のスペイン語を身につけておくことを勧めます。

また、日本語学校のボランティアについてですが、友人から紹介してもらった日本語学校に出向き、ボランティアとして日本語教育に携わりました。そこにいらっしゃった先生のアシスタントから始め、実際に教科書を使いながらメキシコ人生徒に授業を行ったりもしました。その過程で得た反省点を大学に戻ってからも授業で生かしながら、日本語教師のボランティアを続けたいと考えています。

④生活について

④-1 日本から持参すべきもの

- ・ DELE 対策本
- ・ 電子辞書
- ・ 龍角散（大気汚染で定期的に喉を痛めたため）
- ・ ボディシート（断水でシャワーが使えないことがあるため）

④-2 現地の生活で苦労したこととその解決法

スマホは日本製の SIM フリーを事前に買ってから持っていくことをお勧めします。当方、現地で安いスマホを調達しましたが性能が悪く、使いづらかったです。また、家についてですが、私の住んでいたアパートが断水のため、水が使えないことが度々ありました。家選びの際はインフラ整備についてよく質問をし、慎重に選んだ方がいいと思います。

④-3 日常生活に関して

道を歩く時は周囲に注意しながら堂々と歩いた方がスリに狙われにくいです。また、地下鉄やメトロバスなど公共交通機関を使う時はなるべくスマホは使わない方がいいです。旅行に関しても、2等バスはバスジャックに巻き込まれる危険性が高まるため、必ず1等バスに乗るようにしてください。

⑤終わりに

この一年間、日本では経験できないような貴重な体験をたくさんすることができました。スペイン語だけではなく、歴史や文化、芸術、政治、経済などメキシコについての知識も多く増え、時事問題に興味持つようになりました。様々な経験を通して、人間的にも成長できたと感じております。今後の課題としては、身につけたスペイン語能力保持のために、ニュースを読んだり、メキシコ人の友人と会話をしたり、日記をつけたりと、できることを継続していきたいと考えています。このような貴重な経験を積めたのも、広島県を始め、平田ビクトル会長を始めとする県人会の皆様、辛い時に支えてくれた友人、そしてどんな時も背中を押してくれた両親のおかげです。これからも広島県とグアナフアト州の友好関係の発展に寄与するべく、東京オリンピックのボランティアや各イベントでの通訳など最大限に貢献していきたいと思っております。ありがとうございました。